

大腿骨頸部骨折(PFN・DHS・マルチプルピンニング)の手術を受けられる患者様へ

患者様用

お名前 @PATIENTNAME 様

受け持ち医師:

受け持ち看護師:





No.1

月 日	入院		手術当日(手術前)		手術当日(手術後)		手術後1日		手術後2日		手術後3日	
経過	達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 手術の準備が整う 熱が38.5度以下である 		<ul style="list-style-type: none"> 痛みを伝えることができる 足がよい姿勢を保てる 		<ul style="list-style-type: none"> 水分・食事をとることができる ベッドを起こして座ることができる ベッドの端に座ることができる 痛みを伝えることができる 		<ul style="list-style-type: none"> 痛みを伝えることができる 車いすに乗ることができる 下肢がよい姿勢を保てる リハビリにいくことができる 		<ul style="list-style-type: none"> 痛みを伝えることができる 車いすで移動することができる 下肢がよい姿勢を保てる 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 薬の確認をします 必要時点滴をします 足をスポンジに乗せ挙上します 痛みを和らげるため牽引をします 静脈血栓予防のため、弾性ストッキングをはきます ネームバンドをつけます 臀部床ずれ予防のテープを貼ります 爪切りをします 検温:入院時・14時・19時		<ul style="list-style-type: none"> 回診時に持続点滴が入ります(午後の手術の場合) 身につけているもの(時計・入れ歯・コンタクトレンズなど)を外してください 朝、ひげ剃りをしてください 検温:6時・9時・手術前		<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴 足をスポンジに乗せ挙上します 検温:手術後・1時間後・3時間後		<ul style="list-style-type: none"> 朝・夕に抗生剤の点滴をします 検温:6時・14時・19時		<ul style="list-style-type: none"> 夕の抗生剤が終了後持続点滴を抜きます 		<ul style="list-style-type: none"> おしっこの管を抜きます 	
活動・安静度	ベッド上安静 ベッドは()° 挙げます				ベッドを30° まで挙げることができます		回診時にベッドの端に座ります		回診時に車いすに乗ります			
食事	食事・水分の中止時間については手術オリエンテーション用紙をご参照ください。		<ul style="list-style-type: none"> 絶食です 		朝から食事があります 治療食以外の方は制限はありません				食堂で食事をします			
清潔			体を拭いて手術着に着替えます				<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体を拭きます 歯磨きを行ってください 		創のが状態がよければシャワー浴が出来るようになります(2~3回/週)		・シャワー浴ができない場合は看護師が体を拭きます	
排泄	おしっこの管が入ります 排便がなければ浣腸をします				・おしっこの管が入っています		排便はベッドの上でします		・排便はトイレに行きます ・夜間はポータブルトイレを使用します		・おしっこの管が抜けたからはトイレで排泄します	
患者様及びご家族への説明 栄養指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院診療計画書をお渡します 入院中の説明をします 同意書を提出してください 手術の必要物品を準備して看護師に渡してください 痛みのあるときは痛み止めを使います <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《手術の必要物品》 和式の寝巻き 1枚 T字帯 1枚 タオル1枚 バスタオル2枚</p> <p>これらに名前を書いて、準備しておいてください。</p> </div>		<ul style="list-style-type: none"> 手術中、家族の方は部屋かDルームでお待ちください。 術後、医師より手術結果の説明があります 痛み・吐き気などがありましたらお知らせください サルビアの説明をします パジャマ・運動靴を用意してください 		<ul style="list-style-type: none"> 創が痛いとき、足がしびれる時は知らせてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 足の良い姿勢を説明します 車いすの移動の仕方を説明します 		<ul style="list-style-type: none"> 車いすの移動の仕方を説明します 			

*病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。原則として、退院後は在宅療養となります。

大腿骨頸部骨折(PFN・DHS・マルチプルピンニング)の手術を受けられる患者様へ

No.2

月 日	手術後4日	手術後5~6日	手術後7日	手術後8~9日	手術後10日	手術後11~13日	手術後14日	手術後15日
経過								
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◇車いすで移動することができる ◇下肢がよい姿勢を保てる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇車いすで移動することができる ◇足がよい姿勢を保てる ◇創の状態が良い 					<ul style="list-style-type: none"> ◇退院後の日常生活について理解することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇リハビリ病院へ転院または自宅へ
検査								
活動・安静度		状態に応じ歩行器歩行を行います						
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリがあります(月曜~金曜) ・足をスポンジに乗せ挙上します 							
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・検温: 9時・19時 							
排泄								
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導								
検査			採血・レントゲンがあります				採血があります(手術後11日)	採血・レントゲンがあります
活動・安静度							術後の経過が良く、杖歩行が上手に行えれば退院は予定より早くなる場合もあります	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・治療食以外の方は制限はありません ・食堂で食事をします 							
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴ができます(2~3回/週) ・シャワー浴ができない場合は看護師が体を拭きます 							
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレで排泄します ・夜間はポータブルトイレを使用します 							
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導								<ul style="list-style-type: none"> ・次回外来受診日は退院時に説明します(自宅退院の場合) ・診察券を必ずお受け取りください
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導								<ul style="list-style-type: none"> ・転院先の病院の都合により、退院は予定より早くなります